

(5) 中学校国語

出題方針

ア 学習指導要領の目標、内容に即し、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」の3領域1事項から出題する。

イ 「国語への関心・意欲・態度」「話す、聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」の5つの観点から出題する。

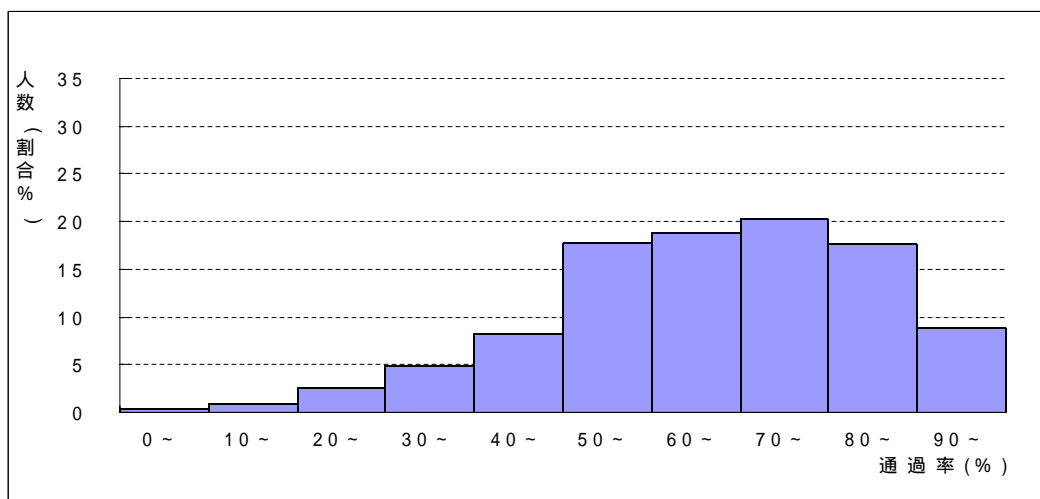
通過率と通過率分布

ア 通過率

通 過 率	設定通過率
66.4	63.4

イ 通過率分布

通過率	0 ~ 10.0	10.1 ~ 20.0	21.1 ~ 30.0	30.1 ~ 40.0	40.1 ~ 50.0	50.1 ~ 60.0	60.1 ~ 70.0	70.1 ~ 80.0	80.1 ~ 90.0	90.1 ~ 100
分布(%)	0.4	1	3	5	8	18	19	20	18	9



考 察

通過率は66.4%で、設定通過率を3%上回っており、学習内容の定着については、「おおむね良好」な状況と考えることができる。

通過率60%以上の生徒の割合は、66%であり、学習内容はおおむね定着していると考えられる。

各設問の通過率

評価の観点

国語への関心・意欲・態度
話す・聞く能力
書く能力
読む能力
言語についての知識・理解・技能

難易度

A：基礎・基本 B：標準 C：応用

過去問

県：H14山口県学力調査問題
国：H15国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程実施状況調査問題

問題	連番	領域	評価の観点	難易度	過去問	内 容	通過率	設定通過率
1	一-A	話すこと・聞くこと		A		・筆者の考えを聞き取り、適切な語句を選ぶ。	76.0	75.0
	二			A		・筆者の考えを聞き取り、適切な語句を選ぶ。	64.2	70.0
	三			B		・本文中になかった主張を選ぶ。	55.1	60.0
	四	書くこと		C		・150字程度で、「個性」についての考えを書く。	69.7	55.0
2	一-1	言語事項		A		・漢字の読みがなを書く。	98.4	75.0
	一-2			B	県	・漢字の読みがなを書く。	70.2	65.0
	一-3			B	県	・漢字の読みがなを書く。	54.8	60.0
	一-4			C	県	・漢字の書き取りをする。	45.6	50.0
	一-5			C	県	・漢字の書き取りをする。	29.6	45.0
	二-ア			B	県	・同訓異字を区別する。	57.1	60.0
	二-イ			A	県	・文脈にふさわしい副詞を選ぶ	85.3	70.0
	二-ウ			A		・文脈にふさわしい慣用句を選ぶ。	95.0	75.0
	二-エ			A	県	・正しい敬語を選ぶ。	70.4	70.0
3	一	読むこと		A		・文脈をとらえ適切な語を補う。	67.5	70.0
	二			A		・場面の状況をとらえる。	88.3	75.0
	三			B		・登場人物の言動の意味をとらえる。	62.3	60.0
	四			C		・文脈における語句の意味をとらえる。	46.1	55.0
	五			A		・文章の構成や展開をとらえる。	94.7	75.0
	六	B		読むこと・書くこと	・文章の内容を読みとり自分の考えを書く。	71.6	60.0	
	七	C			・文章の内容を読みとり自分の考えを書く。	59.0	55.0	
4	一	読むこと		C		・述べられている事柄を正確に読みとる。	44.0	50.0
	二			B		・事柄をもとに考えながら読む。	58.9	60.0
	三			C		・段落の内容をつかみその役割をとらえる。	48.1	55.0
	四			B		・文章の展開をとらえ、ふさわしい接続詞を補う。	81.7	65.0
	五			B		・指示語の指示す内容をとらえる。	68.2	60.0
	六	C		読むこと・書くこと	・文章の論理を読みとり、的確にまとめ直す。	35.5	50.0	
5	一-1	読むこと		B	国	・正しい現代仮名遣いを選ぶ。	58.2	65.0
	一-2			A	国	・正しい現代仮名遣いを選ぶ。	73.4	70.0
	一-3			A	国	・正しい現代仮名遣いを選ぶ。	91.0	75.0
	二			A	国	・動作の主語を探す。	74.5	70.0
	三			B	国	・登場人物の心情をとらえる。	62.8	65.0
	四			B	国	・登場人物の心情をとらえる。	68.9	65.0
	平均							

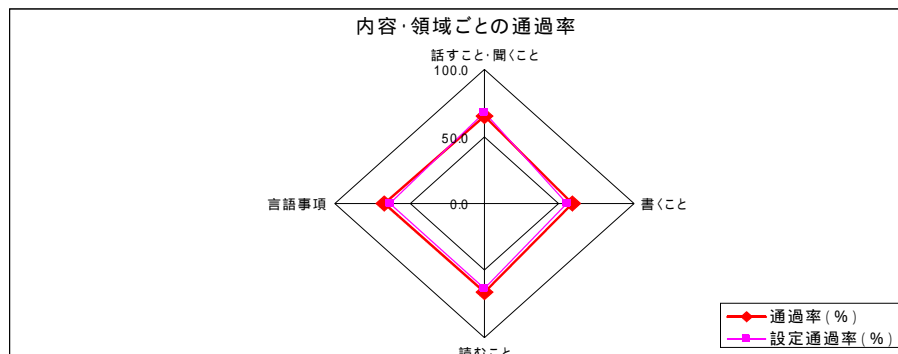
考 察

全問題のうち、通過率が設定通過率を上回るものが11問、同程度のものが13問、下回るものが8問である。

このことから、学習内容は、おおむね定着していると考えることができる。

内容・領域ごとの通過率

内容・領域等	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
通過率(%)	65.1	58.9	63.2	67.4
設定通過率(%)	68.3	55.0	63.2	63.3

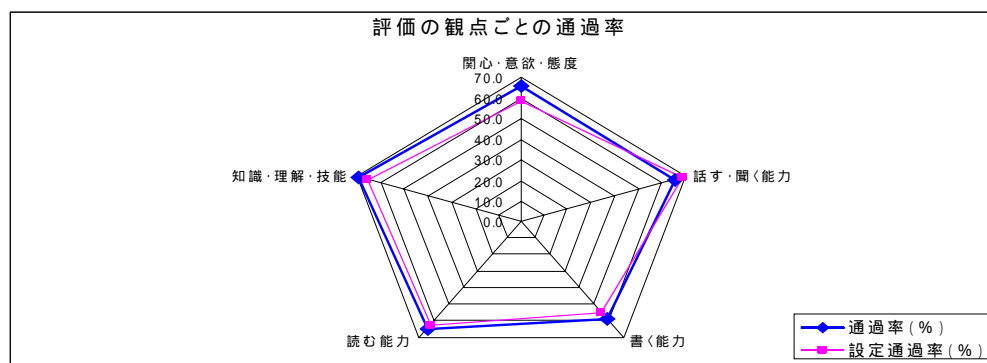


考察

全ての領域において、通過率が設定通過率とほぼ同程度であることから、「おおむね良好」な状況と考えることができる。

評価の観点ごとの通過率

内容・領域等	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能
通過率(%)	65.9	65.1	58.9	64.5	69.1
設定通過率(%)	58.3	68.2	55.0	61.9	65.0



考察

「関心・意欲・態度」については通過率が設定通過率を上回っており「良好」、「話す・聞く能力」「書く能力」「知識・理解・技能」については通過率が設定通過率とほぼ同程度であることから、「おおむね良好」な状況と考えることができる。

今後の指導について（指導方法改善のポイント）

全 体

読むことや書くことなど基礎・基本を問う問題では、設定通過率を上回っており、学力の定着が図られている。しかし、応用・発展の問題では、下回っており、目的や意図に応じて内容を的確に読み取る力や、論理的で効果的な文章を書く力を身に付けさせることが必要である。

文章の構成や展開を正確にとらえ、目的や意図に応じて的確に読み取る力を身に付けさせることが大切であり、幅広い範疇の読み物に親しめるような指導を充実する必要がある。

内容・領域別

話すこと・聞くこと

- 相手の意図を正確につかむ力を付けるため、計画的に「話すこと・聞くこと」を指導する機会を設け、話の中心の部分と付加的な部分、事実と意見との関係に注意して聞く力を付ける指導が必要である。

書くこと

- 論理を読み取り、的確にまとめ直すことが十分に身に付いていない。まとめる材料を取捨選択し、分類・整理や系統立てを行い、適切な長さの文章にまとめる指導が必要である。

読むこと

- 基本的な文章の構成や展開をとらえながら読むことはできている。心情や論理の展開など、深く的確に読み取る力を付けるよう、日頃から様々な種類の文章を読む習慣を付けさせる指導が必要である。

言語事項

- 基本的な漢字の読み、文法、慣用句や敬語の用い方はほぼ身に付いているが、漢字の書き取り、同訓異字の区別については設定通過率を下回っている。単純な繰り返し学習だけでなく、文章を書いたり読んだりする活動を通して漢字を正しく用いる態度を養う指導が必要である。また、「伝え合う力」を高めるためにも、点画・筆順等に注意し、正しく整った文字を書くよう習慣づけることが大切である。